

～産学官連携・地域貢献活動による地域振興を目指して～

# 公立大学連携事例発表会

高崎市では、地域が抱える身近な課題に、大学と企業等が共同で取り組む産学連携を促進させると共に、大学が持つ知的資源、特に地域課題を解決するノウハウを広く紹介するため、前橋工科大学、高崎経済大学、群馬県立女子大学による合同事例発表会を開催します。

この発表会は、学生が地域貢献活動や新たなビジネスアイデアの展開を研究し、発表することにより、地域経済の活性化や地域産業の振興に貢献することを目的としています。

皆様のご参加をお待ちしています。

**日 時:令和7年2月14日(金)13:00～16:00**

**場 所:高崎市産業創造館 多目的ホール**

**参加費:無 料 定 員:70名**

参加を希望される方は、事前のお申込みをお願いいたします。

◎申込方法 裏面「参加申込書」に必要事項をご記入の上、FAXかメール、または電話で2月10日(月)までにお申込みください。

主 催 高崎市  
共 催 前橋工科大学、高崎経済大学、  
群馬県立女子大学、高崎商工会議所  
後 援 経済産業省関東経済産業局、群馬県、  
(公財)群馬県産業支援機構、  
NPO法人北関東産官学研究会



◆問合せ・申込先

高崎市商工観光部 産業政策課産業創造館

〒370-0854 高崎市下之城町 584-70

高崎市産業創造館内 産学官連携室

TEL 027-320-2808/FAX 027-346-2140

E-mail: sansoukan@city.takasaki.gunma.jp

◎プログラム

【基調講演】 高崎経済大学 学長 水口 剛

【成果報告】

◇前橋工科大学

社会環境工学科からは、「地域連携による太田市金山地区の植樹計画の立案」と題し、ナラ枯れ被害のある金山地区の登山道再生計画の提案内容を発表します。  
システム生体工学科からは、地方都市のデジタル化の一環として取り組んでいる「公共バスの自動運転に伴う緊急車両のマイクロフォンアレイを用いた音声による検出方式の開発」について発表いたします。

◇高崎経済大学

地域政策学部・黒川研究室は、昨年より北アフリカ・チュニジアを新たなフィールドにしています。今回の報告では、1940年頃から柿栽培を続けてきたウェシュタタ地域における「柿の村」アップグレードプロジェクトについて報告します。柿加工技術の導入と加工品のブランディングを軸とした柿バリューチェーンの構築事業です。

◇群馬県立女子大学

文学部美学美術史学科の絵画・デザイン・アートマネジメントゼミ生が、①富士スバル（株）の経営理念をモチーフにした平面作品の制作、②JAF群馬支部の交通安全活動をデザインで支援、③サントリー（株）商品のパッケージデザイン、④富岡市観光交流課とのアートを介した地域貢献活動の4つの事例について発表します。

【講 評】 高崎経済大学名誉教授 大宮 登

《参加申込書》

FAX 027-346-2140

産業政策課産業創造館 公立大学連携事例発表会係 行

氏 名	
住 所	〒 ー
連絡先	TEL ( ) FAX ( )

※ご記入いただいた内容は、本発表会に関する目的以外に利用いたしません。